

薬剤性過敏症症候群(DIHS)

カルバマゼピン



45歳，黒人男．高血圧の既往歴あり．てんかんを
発症しカルバマゼピンの内服を開始．6週後に発
熱と顔面の腫脹および全身の皮疹が出現，慢性腎
臓病の急性増悪と診断された．体温38.7℃．顔面

にびまん性の浮腫を認め，鼻唇溝は消失していた．
鼻孔周囲や口囲を中心として，全身に鱗屑と痂痂
の付着する紅斑を認めた．

(倉繁祐太ほか：皮膚病診療 35：1157, 2013)